



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 藤倉ゴム工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5121 U R L <http://www.fujikurarubber.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中 光好  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 神山 幸一 T E L 03-3527-8111  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,046	6.2	392	801.1	453	874.6	1,932	-
25年3月期第1四半期	6,634	2.1	43	△68.0	46	△68.0	104	△27.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,326百万円 (556.9%) 25年3月期第1四半期 354百万円 (45.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	98.28	-
25年3月期第1四半期	5.33	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	28,294	17,636	62.3
25年3月期	26,114	15,388	58.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 17,636百万円 25年3月期 15,388百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 -	円 銭 4.00	円 銭 -	円 銭 4.00	円 銭 8.00
26年3月期	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -
26年3月期(予想)	円 銭 -	円 銭 4.00	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	7.3	550	-	750	-	2,100	-	106.82
通期	27,000	4.1	800	-	1,000	-	2,200	-	111.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日、別途開示いたしました「第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ：無 |
| ④ 修正再表示              | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期 1Q	23,446,209株	25年3月期	23,446,209株
② 期末自己株式数	26年3月期 1Q	3,786,274株	25年3月期	3,786,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期 1Q	19,659,952株	25年3月期 1Q	19,660,135株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表	3
(1)	四半期連結貸借対照表	3
(2)	四半期連結損益及び包括利益計算書	5
	第1四半期連結累計期間	5
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高やデフレからの脱却に向けた政府主導の金融政策や財政政策により大幅な円安や株価の上昇が見られますものの、主要新興国の景気減速や米国長期金利の上昇、欧米諸国の金融不安など懸念材料が多く見られ、依然として先行き不透明のまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、海外を含めた生産及び販売展開、新製品の開発についてより強化すべく連結子会社 FUJIKURA COMPOSITES HAIPHONG, Inc. (ベトナム・ハイフォン市)において第二工場を建設することを決議しました。また、東京電力株式会社から賠償金を受け、特別利益に計上しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は70億4千6百万円（前年同四半期比6.2%増）、営業利益は3億9千2百万円（前年同四半期比801.1%増）、経常利益は4億5千3百万円（前年同四半期比874.6%増）、四半期純利益は19億3千2百万円（前年同四半期比18億2千7百万円増益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①産業用資材

主力の工業用品部門は、自動車及び住宅関連製品の受注が国内及び海外市場において好調に推移したため増収増益となりました。制御機器部門は、海外における産業機械市場が低迷したため減収となったものの、医療分野においては一定の利益が確保できたため増益となりました。電気材料部門は、電子関連製品の受注が増えたものの、情報通信関連製品についてはメーカーの在庫調整のため受注減となったため前年に比べ僅かながら減収減益となりました。

この結果、売上高は41億3千万円（前年同四半期比6.7%増）、営業利益は2億1千1百万円（前年同四半期は営業損失1千8百万円）となりました。

#### ②引布加工品

引布部門は、自動車関連部品の一部の受注が減少したため減収となりましたものの、収益については前年に比べほぼ変わらない結果となりました。印刷機材部門は、国内における出版市場の縮小傾向の影響はあつたものの、海外において印刷用プランケットの販売が好調だったため増収増益となりました。加工品部門は、国内において舶用品関連製品の受注が増加したため増収増益となりました。

この結果、売上高は12億6百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益は1億1千7百万円（前年同四半期比884.2%増）となりました。

#### ③スポーツ用品

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、基幹モデルの『ROMBAX Type-S』及び『MCI』が非常に好評いただいておりますものの、品種構成の変化により減収増益となりました。アウトドア用品部門では、富士山の世界遺産登録記念に伴う登山ブームの影響もありシューズ関連商品の売上が好調だったものの、円安の影響を受け輸入商品のコストが上昇したため増収減益となりました。

この結果、売上高は15億6千7百万円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益は1億4千5百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

#### ④その他

物流部門は、需要の低迷により荷動きが悪化したため減収減益となりました。

この結果、売上高は1億4千3百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益は1千3百万円（前年同四半期比26.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、21億8千万円増加の282億9千4百万円となりました。また、負債合計は前連結会計年度末と比較し、6千7百万円減少の106億5千8百万円となりました。純資産は176億3千6百万円となり、これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.9%から62.3%に上昇いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては最近の業績動向を鑑み、予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年8月8日）公表いたしました「第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、通期連結業績予想につきましては、平成25年5月14日公表の期初予想から見直しを行っておりません。新たな通期連結業績予想の開示が可能となりました時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,447,941	3,672,969
受取手形及び売掛金	6,688,526	7,365,831
有価証券	—	447,500
商品及び製品	1,918,430	2,131,628
仕掛品	1,959,239	1,999,051
原材料及び貯蔵品	560,146	598,786
その他	1,765,117	821,100
貸倒引当金	△23,093	△19,919
<b>流動資産合計</b>	<b>15,316,308</b>	<b>17,016,947</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	3,213,739	3,229,571
機械装置及び運搬具（純額）	2,047,847	2,481,555
土地	3,171,423	3,174,501
建設仮勘定	272,593	100,986
その他（純額）	252,684	243,750
<b>有形固定資産合計</b>	<b>8,958,289</b>	<b>9,230,365</b>
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産	180,340	185,078
投資その他の資産	1,671,665	1,875,124
貸倒引当金	△12,282	△13,047
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,659,383</b>	<b>1,862,076</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,798,013</b>	<b>11,277,520</b>
<b>資産合計</b>	<b>26,114,322</b>	<b>28,294,468</b>

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2, 130, 745	2, 201, 336
短期借入金	4, 489, 769	4, 436, 075
未払法人税等	96, 467	229, 561
賞与引当金	257, 975	89, 101
その他	1, 005, 036	1, 061, 323
<b>流動負債合計</b>	<b>7, 979, 993</b>	<b>8, 017, 398</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1, 222, 240	1, 080, 576
退職給付引当金	814, 505	826, 663
環境対策引当金	42, 467	42, 467
資産除去債務	20, 800	20, 800
その他	645, 846	670, 115
<b>固定負債合計</b>	<b>2, 745, 859</b>	<b>2, 640, 622</b>
<b>負債合計</b>	<b>10, 725, 852</b>	<b>10, 658, 020</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3, 804, 298	3, 804, 298
資本剰余金	3, 230, 719	3, 230, 719
利益剰余金	9, 860, 917	11, 714, 364
自己株式	△1, 556, 428	△1, 556, 449
<b>株主資本合計</b>	<b>15, 339, 505</b>	<b>17, 192, 933</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	143, 670	199, 722
繰延ヘッジ損益	—	△858
為替換算調整勘定	△94, 707	244, 649
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>48, 963</b>	<b>443, 513</b>
<b>純資産合計</b>	<b>15, 388, 469</b>	<b>17, 636, 447</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>26, 114, 322</b>	<b>28, 294, 468</b>

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	6,634,882	7,046,965
売上原価	5,433,299	5,472,874
売上総利益	1,201,582	1,574,090
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	96,219	98,163
給料及び手当	421,681	418,449
賞与引当金繰入額	26,448	24,990
退職給付費用	27,773	24,742
減価償却費	23,365	27,227
研究開発費	95,423	100,248
その他	467,119	487,800
販売費及び一般管理費合計	1,158,030	1,181,623
営業利益	43,552	392,467
営業外収益		
受取利息	7,270	2,116
受取配当金	29,082	14,780
受取賃貸料	6,188	6,137
為替差益	—	92,973
その他	25,348	30,689
営業外収益合計	67,889	146,697
営業外費用		
支払利息	11,243	7,309
有価証券評価損	—	52,500
貸貸收入原価	1,740	2,459
為替差損	20,001	—
その他	31,962	23,773
営業外費用合計	64,947	86,042
経常利益	46,494	453,122
特別利益		
受取補償金	105,901	2,502,940
特別利益合計	105,901	2,502,940
特別損失		
投資有価証券評価損	30,274	—
特別損失合計	30,274	—
税金等調整前四半期純利益	122,121	2,956,062
法人税、住民税及び事業税	60,067	235,160
法人税等調整額	△42,825	788,814
法人税等合計	17,241	1,023,974
少数株主損益調整前四半期純利益	104,879	1,932,087
四半期純利益	104,879	1,932,087

(単位 : 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	104,879	1,932,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,000	56,051
繰延ヘッジ損益	△379	△858
為替換算調整勘定	294,666	339,357
その他の包括利益合計	249,286	394,550
四半期包括利益	354,166	2,326,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	354,166	2,326,638

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	産業用資材	引布 加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	3,871,178	1,184,636	1,429,967	149,098	6,634,882	—	6,634,882
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	35,161	35,161	△35,161	—
計	3,871,178	1,184,636	1,429,967	184,260	6,670,044	△35,161	6,634,882
セグメント利益 又は損失(△)	△18,080	11,911	140,989	18,331	153,152	△109,600	43,552

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去106千円及び各報告セグメントに配分していらない全社費用△109,706千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	産業用資材	引布 加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	4,130,061	1,206,771	1,567,030	143,101	7,046,965	—	7,046,965
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	32,226	32,226	△32,226	—
計	4,130,061	1,206,771	1,567,030	175,327	7,079,191	△32,226	7,046,965
セグメント利益	211,818	117,232	145,783	13,529	488,363	△95,895	392,467

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去108千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△96,003千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行ております。